

JR山陰線に223系新製ワンマン車両登場(8月11日から) 普通車両(城崎温泉駅〜福知山駅)の約6割が新製車両に!



▲8月11日からJR山陰線(電化区間)およびJR舞鶴線を走る電車と同型の車両(写真提供 JR西日本福知山支社)

JR西日本福知山支社では、山陰線および舞鶴線などで使用しているワンマン車両(2両編成)の大半を、8月11日から、223系新製車両に換えることを発表しましたので、お知らせします。

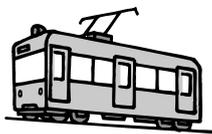
《問合せ》都市整備課交通政策係 ☎23-11712

省エネルギーで 安全性に優れた車両

JR西日本福知山支社は、山陰線および舞鶴線などで使用しているワンマン車両(2両編成)を、順次、223系に置き換える輸送改善を8月11日から実施し、9月1日には32両の導入を完了する予定であると発表しました。

この結果、同支社管内の約7割と城崎温泉駅〜福知山駅の約6割(36本のうち22本、気動車を除く)のワンマン車両が新製車両に更新されます。

同支社での新製車両の投入は、旧国鉄時代の昭和52年に「キハ47系(気動車)」車両が配属されて以来で、JR発足以降では初めての事です。今回導入される223系車両は、神戸線や京都線を走る



新快速などに

も使用されており、省エネルギーで安全性に優れ、バリアフリー対策を施した快適な室内環境を持つ車両です。

市でも、このような新製車両の導入に伴い、京阪神からの観光客の増加を見込み、城崎温泉を中心とした観光事業を推進していきます。市民の皆さんも通勤や通学などに、ぜひ、利用ください。



出発式および試乗会が 開催されます

新製車両の導入に伴い、出発式および試乗会が下記のとおり開催されます。

◇日時

8月10日(日)午前11時～

◇場所

JR豊岡駅1番ホーム

◇その他

一般の方は、試乗会には参加できませんが、ホームでの観覧はできます。

※駅構内への入場料が必要です。



◆バリアフリー対策

車いす対応トイレやドア開閉予告チャイムを設置します。

◆車両の安全性がより向上

ATS-P型装備、耐側面衝撃車体を採用しています。

◆地球環境にやさしい

走行時の使用電力を低減しエネルギーを節約しています。

◆快適な車内環境

2人掛け転換クロスシートの採用、明るく広いデザインで居住性が向上します。

2011年(平成23年)7月24日までに地上デジタルテレビ放送に完全移行

あと3年以内にアナログからデジタルへ変わります

地上デジタルテレビ放送は、現在のアナログ方式と比べて、より高品質な映像と音声を受信することができる新たな放送方式です。

2011年(平成23年)7月24日の地上デジタルテレビ放送の完全移行に向けて、現在、全国で中継局の整備が進められています。皆さんの自宅ではどうすれば良いのでしょうか。対応についてお知らせします。

《問合せ》情報推進課 ☎23-5491

なぜデジタルになるの？

通信や放送などに使える電波は無限ではなく、ある一定の周波数に限られており、現在の日本



では、過密に使用されているため、使用できる周波数に余裕がない状況です。

そこで、この電波をデジタル化し、不足してきている国内電波の有効活用を図ることが必要となってきました。デジタル化することにより、迫力ある画像や音響で楽しめるだけでなく、ニュース、天気

予報をはじめとするさまざまな情報が瞬時に入手できるようになります。

さらに、防災、医療、教育などの分野でテレビ放送の活用も期待されています。

ぜひアンテナがほしいの？

昨年11月から、城崎中継局(来日岳)と香住中継局(三川山)からの電波による地上デジタル放送が始まりました。この中継局からの電波を受信している方は地上デジタル放送がご



覧いただけます。

また、年内には兵庫日高中継局(城山)や八鹿中継局(舞狂山)が放送開始予定で、順次、その他の中継局に放送エリアを拡大していきます。

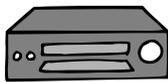
デジタル放送を見るにはどうしたらいいの？

①自宅にアンテナを設置して受信している方

UHFアンテナと、地上デジタルテレビ放送対応のテレビまたは今のテレビ(アナログ)に地上デジタルチューナーや地



▲UHFアンテナ(全帯域対応)



▲地上デジタル放送に対応している機器は、このマークが目印

上デジタルチューナー内蔵の録画機器を接続することで受信できます。

②集合住宅で共同受信している方

①と同様、デジタル放送対応テレビに買い替えるか、デジタルチューナーなどを買います。

そのほか、共同受信施設の改修などが必要になることがありますので、改修予定を管理組合の代表者または管理人に相談ください。

③受信障害対策の共同受信施設(共聴施設)を利用している方は

①と同様ですが、地上デジ

タルテレビ放送は受信障害に強い方式を採っているため、山やビル陰などの受信障害を受けることが少なく、直接受信できる場合もあります。引き続き、共同受信施設を利用する場合は、施設の改修などが必要になることがありますので、改修予定を施設管理者などに確認ください。

④ケーブルテレビに加入している方、加入を考えている方は

新たにアンテナを設置しなくてもケーブルテレビを通して受信できますが、ケーブルテレビの方式により必要な機器が異なります。ケーブルテレビ局に地上デジタルテレビ放送の視聴方法を確認ください。

悪質商法に注意

地上デジタルテレビ放送に便乗した架空請求などの悪質商法には注意ください！



放送のデジタル化については、総務省のホームページでも掲載されています。

<http://www.ktab.go.jp/2011>